

# 塾人社 四択問題【歴史 日本の産業革命 1】

|      |   |           |
|------|---|-----------|
| 設問 1 | 政府が戦争などの出費増加のため大量に発行した不換紙幣（ふかんしへい）を回収したため、急激に起きた不景気を何と言う。 |           |
| 選択肢  | 1   | 松山デフレ     |
| 選択肢  | 2   | 松方デフレ     |
| 選択肢  | 3   | 松山インフレ    |
| 選択肢  | 4   | 松方インフルエンザ |
| 正解   |   |           |
| 解説   |   |           |

|      |  |          |
|------|--|----------|
| 設問 2 | 政府は財政負担を減らすため、軍事工場以外の工場や鉱山を民間に払い下げた。これを官営模範工場・鉱山の払い下げと言うが、その民間企業ではないのはどれか。 |          |
| 選択肢  | 1  | 三井       |
| 選択肢  | 2  | 三菱       |
| 選択肢  | 3  | 松下       |
| 選択肢  | 4  | 古河（ふるかわ） |
| 正解   |  |          |
| 解説   |  |          |

|      |   |      |
|------|---|------|
| 設問 3 | 1880年代末頃から、綿紡績・製糸業などの軽工業部門で大きな変化が起きた。それは大規模な工場で機械を使い、大量生産する仕組みを指すが、このような状態になることを何と言う。 |      |
| 選択肢  | 1   | 機械化  |
| 選択肢  | 2   | 産業革命 |
| 選択肢  | 3   | 経済成長 |
| 選択肢  | 4   | 高度成長 |
| 正解   |   |      |
| 解説   |   |      |

|      |   |               |
|------|---|---------------|
| 設問 4 | 鉄鋼・造船・機械などの産業を重工業というが、その発展の基礎は八幡製鉄所(やはた)の操業にあると言われる。では、この八幡製鉄所の建設費用には、何が使われたのか。 |               |
| 選択肢  | 1   | 寄付            |
| 選択肢  | 2   | 民間企業から強制的に集めた |
| 選択肢  | 3   | 税金            |
| 選択肢  | 4   | 日清戦争の賠償金      |
| 正解   |   |               |
| 解説   |   |               |

|      |   |      |
|------|---|------|
| 設問 5 | この時期、企業の集中と独占がすすみ、三井・三菱・住友・安田などの一族経営の企業集団であった。これを何というか。 |      |
| 選択肢  | 1   | 大企業  |
| 選択肢  | 2   | 財閥   |
| 選択肢  | 3   | 上場企業 |
| 選択肢  | 4   | 財界   |
| 正解   |   |      |
| 解説   |   |      |

# 塾人社 四択問題【歴史 日本の産業革命 1】

|      |  |           |
|------|--|-----------|
| 設問 1 | 政府が戦争などの出費増加のため大量に発行した不換紙幣（ふかんしへい）を回収したため、急激に起きた不景気を何と言う。  |           |
| 選択肢  | 1  | 松山デフレ     |
| 選択肢  | 2  | 松方デフレ     |
| 選択肢  | 3  | 松山インフレ    |
| 選択肢  | 4  | 松方インフルエンザ |
| 正解   |  | 2         |
| 解説   | 大蔵卿（おおくらきょう）の松方正義（まつかたまさよし）が増税と財政ひきしめを行ったので、デフレーションが進行したんだ。インフレーションとは、物価が上昇する状態で、デフレーションは、物価は下がるが商品は売れないで不景気な状態を言うんだよ。 |           |
| 設問 2 | 政府は財政負担を減らすため、軍事工場以外の工場や鉱山を民間に払い下げた。これを官営模範工場・鉱山の払い下げと言うが、その民間企業ではないのはどれか。   |           |
| 選択肢  | 1  | 三井        |
| 選択肢  | 2  | 三菱        |
| 選択肢  | 3  | 松下        |
| 選択肢  | 4  | 古河（ふるかわ）  |
| 正解   |  | 3         |
| 解説   | 三井（みつい）・三菱（みつびし）・古河（ふるかわ）などは、極端に安い金額で払い下げを受けた。そしてこれをきっかけに、巨大な経済力を蓄えていくんだよ。   |           |
| 設問 3 | 1880年代末頃から、綿紡績・製糸業などの軽工業部門で大きな変化が起きた。それは大規模な工場で機械を使い、大量生産する仕組みを指すが、このような状態になることを何と言う。                                  |           |
| 選択肢  | 1  | 機械化       |
| 選択肢  | 2  | 産業革命      |
| 選択肢  | 3  | 経済成長      |
| 選択肢  | 4  | 高度成長      |
| 正解   |  | 2         |
| 解説   | この産業革命により、1890年代末には、綿糸輸出高が輸入高を上回るようになったんだ。ただこの大量生産は、女子労働者の低賃金と長時間労働という厳しい労働環境が支えていたので、社会問題となっていくんだよ。                   |           |

|      |   |               |
|------|---|---------------|
| 設問 4 | 鉄鋼・造船・機械などの産業を重工業というが、その発展の基礎は八幡製鉄所(やはた)の操業にあると言われる。では、この八幡製鉄所の建設費用には、何が使われたのか。 |               |
| 選択肢  | 1   | 寄付            |
| 選択肢  | 2   | 民間企業から強制的に集めた |
| 選択肢  | 3   | 税金            |
| 選択肢  | 4   | 日清戦争の賠償金      |
| 正解   |   | 4             |
| 解説   | 日清戦争の勝利で、日本は多額の賠償金を手に入れ、その一部で八幡製鉄所を建設したんだ。そして、軍備を拡張する政策が、さらに重工業を発展させていくんだよ。     |               |

|      |  |      |
|------|--|------|
| 設問 5 | この時期、企業の集中と独占がすすみ、三井・三菱・住友・安田などの一族経営の企業集団であった。これを何というか。  |      |
| 選択肢  | 1  | 大企業  |
| 選択肢  | 2  | 財閥   |
| 選択肢  | 3  | 上場企業 |
| 選択肢  | 4  | 財界   |
| 正解   |  | 2    |
| 解説   | これらの企業の名前は、君たちも聞いたことが多いと思う。これらの財閥がこの後どんどんと力を付けていく。戦後、一度解体されるが、今も大企業として存在しているよね。その出発点がこの時期なんだね。 |      |